

平成 31 年 4 月 報道機関との定例懇談会 要旨

□ 情報提供項目

北三陸・久慈ロケーションサービスの実施について、久慈駅前複合施設愛称決定、いつくし広場噴水お披露目式、客船につぼん丸市民見学会、平成 31 年度教育旅行日程について市長が説明したほか、4 月の行事予定、イベント情報などについて報道機関にお知らせしました。

□ 記者との質疑応答

記者：駅前複合施設の愛称が決定されたとのことだが、愛称について市長の感想と期待について伺いたい。

回答：方言であり、アルファベット表記であり、非常にいい愛称が選考委員会で決定されたと感じている。建物の外観は、カラフルできれいな建物でもあり、愛称とともに若い方にも気に入っていただけたらと思う。愛称の募集にたくさん応募いただいております。高校生や親子など多くの方に利用いただき、商店街へ人の流れができる場所になると期待している。

記者：ロケーションサービスのアピールポイントは何か。

回答：窓口を 1 つにしないとロケ地に選んでももらえないので、地元の受け入れ態勢がどれだけまとまって便宜を図るかということになる。営業を強化していきたい。

記者：エキストラボランティアの募集数は。

回答：100 人は集めたい。制作会社の要望に応じていきたい。

記者：二子朝市の開催日程について教えてください。

回答：5 月の開催は未定であり、4 月下旬に確定次第お知らせする。

質問：山根の水車まつりの日程はいつか。

回答：5 月の第一日曜日に開催。イベントはせず、水車市として行うとのこと。内容が決まったらお知らせする。

記者：久慈ひまわり基金法律事務所定着式があるようだが、弁護士が変更するのか。

回答：現在、勤務する弁護士が久慈市に残って弁護士事務所を続けると聞いている。事務所名がそらうみ法律事務所になるようである。

記者：5 月の 10 連休は観光面でチャンスとなると思う。

回答：久慈が大いに賑わってほしい。また、5 月 1 日に市役所は臨時開庁するので婚姻届が多く提出されればと思う。三鉄にはたくさんのお客様に来ていただきたい。